

記入例

使用建築材料表

- ・住宅等の居室
- ・住宅等の居室以外の居室

居室の種類(住宅、その他)に○をして、換気種別及び換気回数を明記し、異なるごとに使用建築面積材料表を作成する

別紙1

・第 3 種換気設備
・換気回数 0.5 (回/h)

表1

記号	建築材料	種別	記号	建築材料	種別
a	複合フローリング	F☆☆☆	k	据置収納	F☆☆☆
b	構造用合板	F☆☆☆	l	天井材(天然木化粧合板)	F☆☆☆
c	普通合板	F☆☆☆	m	ふすま	F☆☆☆
d	木製階段	F☆☆☆	n	押入棚板	F☆☆☆
e	じゅらく塗り	F☆☆☆☆	o	床の間	F☆☆☆
f	開戸	F☆☆☆	p	キッチン	F☆☆☆
g	引戸	F☆☆☆	q	洗面化粧台	F☆☆☆
h	玄関収納	F☆☆☆	r	玄関収納	F☆☆☆
i	引違建具	F☆☆☆	s	壁紙施工用でんぶん系接着剤	F☆☆☆☆
j	収納扉	F☆☆☆	t	ビニルクロス	F☆☆☆☆

建築材料の種類を表1の記号に基づいて記入する。

居室の種類、換気回数、使用材料の等級によって異なる(別紙注意事項の表を参照)

表2

階	部屋名	内装仕上げの部分	種別	記号	幅(長さ)(m)	高さ(m)	面積(m ²)	係数	使用面積(m ²)	使用面積合計(判定結果)
1階	和室 (11.59m ²)	床	(規制対象外)						0	96.8795 m ² (OK) MSA
		壁	F☆☆☆☆	e					0	
		天井	F☆☆☆	l			11.59	0.5	5.795	
		引戸	F☆☆☆	g	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		引違建具	F☆☆☆	i	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911	
		床の間	F☆☆☆	o			1.66	0.5	0.83	
	LD (16.56m ²)	フローリング	F☆☆☆	a			16.56	0.5	8.28	
		壁	(規制対象外)	s,t					0	
		天井	(規制対象外)	s,t					0	
		開戸	F☆☆☆	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
	K (9.94m ²)	引違建具	F☆☆☆	i	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911	
		フローリング	F☆☆☆	a			9.94	0.5	4.97	
		壁	F☆☆☆☆	s,t					0	
		天井	F☆☆☆☆	s,t					0	
	廊下・ホール (10.77m ²)	キッチン	F☆☆☆	p	2.73	2.1	5.733	0.5	2.8665	
		開戸	F☆☆☆	f	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911	
		フローリング	F☆☆☆	a			10.77	0.5	5.385	
		壁	F☆☆☆☆	s,t					0	
	階段 (4.14m ²)	天井	F☆☆☆☆	s,t					0	
		踏み板	F☆☆☆	d			4.14	0.5	2.07	
蹴込		F☆☆☆	d	0.91	2.9	2.639	0.5	1.3195		
浴室		ユニットバス						0		
洗面所 (3.30m ²)	床	(規制対象外)						0		
	壁	(規制対象外)	s,t					0		
	天井	(規制対象外)	s,t					0		
	開戸	F☆☆☆	f	1.82	2.1	3.822	0.5	1.911		
トイレ (1.82m ²)	洗面化粧台	F☆☆☆	q	1.82	2.3	4.186	0.5	2.093		
	床	(規制対象外)						0		
	壁	F☆☆☆☆	s,t					0		
	天井	F☆☆☆☆	s,t					0		
2階	主寝室 (16.56m ²)	開戸	F☆☆☆	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		据置収納	F☆☆☆	k	3.64	2.4	8.736	0.5	4.368	
		フローリング	F☆☆☆	a			16.56	0.5	8.28	
		壁	F☆☆☆☆	s,t					0	
	子供部屋1 (9.94m ²)	天井	F☆☆☆☆	s,t					0	
		開戸	F☆☆☆	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		据置収納	F☆☆☆	k	2.73	2.4	6.552	0.5	3.276	
		フローリング	F☆☆☆	a			9.94	0.5	4.97	
	子供部屋2 (13.25m ²)	壁	F☆☆☆☆	s,t					0	
		天井	(規制対象外)	s,t					0	
		開戸	(規制対象外)	f	0.91	2.1	1.911	0.5	0.9555	
		据置収納	F☆☆☆	k	2.73	2.4	6.552	0.5	3.276	
	廊下 (6.62m ²)	フローリング	F☆☆☆	a			6.62	0.5	3.31	
		壁	F☆☆☆☆	s,t					0	
		天井	F☆☆☆☆	s,t					0	
		開戸	F☆☆☆	f	3.64	2.1	7.644	0.5	3.822	
	トイレ (1.60m ²)	収納扉	F☆☆☆	j	0.91	2.3	2.093	0.5	1.0465	
		床	(規制対象外)						0	
		壁	F☆☆☆☆	s,t					0	
		天井	F☆☆☆☆	s,t					0	
合計	109.39m ²									

合計 109.39m²

※1.仕上げ材料が透過性のある建材(壁紙、カーペット等)の場合、直下の下地材までの材料のうちで発散等級が最も下位の材料の等級を種別欄へ記入してください。

※2.換気の区画(ゾーニング)毎に各室床面積の合計値を記入し、判定してください。

※3.(内装仕上げにおいて、※1.を考慮したうえで、すべて「規制対象外建材」を使用する場合はその旨を記載することにより、上記表を省略できます。

一体の換気計画における

設計者資格 ○級建築士 ○登録 第○○○○○号

設計者氏名 ○ ○

使用建築材料表(運協標準様式)作成にあたっての注意事項

- ① この表は換気計画上一体となっている部分ごとに作成してください。
- ② 居室の種類に○をしてください。
- ③ 換気種別(第～種換気)、換気回数を記入してください。
- ④ 表1に使用する建築材料仕上げ等のリストを作成してください。
- ⑤ 表1、2の種別欄にはF☆☆～☆☆☆☆(又は第2種、第3種及び規制対象外)を入力してください。
- ⑥ 表2に階数、部屋の種類及びその室の床面積をそれぞれ記入してください。
- ⑦ それぞれの部屋の仕上げ部分を記入し、表1に対応した材料種別、記号を記入してください。
- ⑧ 使用材料ごとの面積及び内訳(記入例程度)を記入してください。
- ⑨ 係数(N2、N3)は、居室の種類、換気回数、使用材料の種別により下表より選択の上、記入してください。

居室の種類	換気回数	N2(第2種)		N3(第3種)	
		0.7回/h以上	0.5回/h以上0.7回/h未満	0.7回/h以上	0.5回/h以上0.7回/h未満
住宅等の居室	0.7回/h以上	1.2	0.2		
	0.5回/h以上0.7回/h未満	2.8	0.5		
住宅等の居室 以外の居室	0.7回/h以上	0.88	0.15		
	0.5回/h以上0.7回/h未満	1.4	0.25		
	0.3回/h以上0.5回/h未満	3	0.5		

- ※1 住宅等の居室とは、住宅の居室、下宿の宿泊室、寄宿舎の寝室、家具
 ※2 換気について、表に示す換気回数の機械換気設備を設けた場合と同等

- ⑩ 換気計画ごとに、その使用面積の合計(M)が、その床面積の合計以内($M \leq A$)であることを確認してください。
- ⑪ 設計者資格、設計者名を記入してください。

